

～ みどりあふれる中でなごやかに暮らせる郷 佐世 ～

佐世 かわこ だより



No. 72

令和4年3月31日

発行：佐世地区振興協議会
TEL&FAX (0854) 43-2110
E-mail: sase-c@hotmail.co.jp

市道佐世線西阿用地内の改良・住宅団地構想要望書(再要望)を雲南市へ提出

令和4年1月28日(金)、足立昭二氏・兒玉幸久氏の両市議会議員、高橋敬二佐世地区振興協議会会長、錦織涿郎西阿用地内改良促進協議会会長、川島一樹同副会長、大坂浩二佐世地区振興協議会事務局長が雲南市役所で石飛厚志市長と、森田一雲南市土地開発公社常任理事に、市道佐世線西阿用地内の改良と住宅団地構想について再要望書を提出しました。

西阿用地内改良促進協議会、錦織会長からは市道佐世線の早期工事完了について、また、高橋佐世地区振興協議会会長からは住宅団地構想「令和元年10月8日提出」を早期実現に向け要望しました。

市道佐世線は地元の皆様の協力により、令和3年に用地買収が完了していることから、令和4年度中に、災害復旧工事など予算規模に厳しい状況はあるが、改良推進に取り組んでいくことと、住



宅団地構想(下佐世地内)については新庄団地の完成が遅れていることや、適正な土地価格・発展性などを考慮しながら早期実現に向け努力すると回答がありました。

市道改良は住民生活の利便性向上に欠かせない課題であるとともに、住宅地造成は地区の発展に繋がる重要な取り組みと考えます。これらの要望について一日も早い実現が出来ることを願いたいと思います。

福祉部

「うなんん幸雲体操」開催

うなんん幸雲体操を3月14日(月)に佐世交流センターで行い、13人の出席がありました。自治会で行われているところがありますが、交流センターで始めるのはこの日からです。

最初に、雲南市医療介護連携室の高橋保健師、ケアセンターきすきの田中作業療法士、雲南市立病院の荒木理学療法士により、身長・体重・握力・歩行の測定をし、その後問診を順番に受けながら体操が始まりました。

カセットから流れる季節の童謡を聞きながら、手首や足首に重りをつけて行う体操で、自分の体力、体調に合わせて行います。

休憩時間では、「テレビで放映されているけれ



ど、家で一人ではできないが・・・こんな場所でもみんなと一緒に、そうでもできるわ。」「そうだよなあ。」などと共感し合う皆さん。

これからは、月曜日の午前9時半から約1時間毎週行います。(祝日の場合はその翌日です。)

「最近体力落ちたなあ。」と感じる人、「いつまでも自分のことは自分でできるようになりたい。」と願う人、興味をお持ちの人…どの回からでもいいですので、お出かけいただき、一緒に身体を動かしましょう！

総務部 地区一斉に ゴミ拾いウォークを 展開しました

令和4年3月13日(日)佐世地区では午前8時から一斉に、22自治会が参加しゴミ拾いウォークを展開しました。これは佐世小学校6年生が「佐世・大東の未来を考える」と題して地域をよりよくしていくための学習発表会の提案のひとつを実施したものです。

小学校6年生は昨年、各班に分かれて地域のことを考え、多くの提案を発表してくれました。佐世地区振興協議会では、こどもたちの提案を一つでも実現出来ないか考え、地区のみなさまの協力をいただき、すぐにできる取り組みとして「ゴミ拾いウォーク」を計画させていただきました。

計画では佐世小学校全校児童が参加し実施する事業としていましたが、コロナ感染症拡大を考慮し、大人だけの事業となりました。



当日は早朝から各自治会単位でゴミ拾いウォークを実施していただき、集まったゴミを交流センターで引き取り「燃えるゴミ、燃えないゴミ」に分別しました。集まったゴミは空き缶、空き瓶、ペットボトルなどが予想以上に多くあった事と、中には車のタイヤや重量物の同軸ケーブルなどの粗大ごみもあり、引取りを担当したボランティアのみなさんはゴミの多さに驚いていました。

地区のみなさまの協力で、道路付近や川沿いなど環境美化が図られたことと、小学校6年生の提案のひとつを実現していただいたことに感謝申し上げます。いつまでも綺麗な環境を守っていただき、綺麗な佐世地区が継続しますよう今後ともご協力をお願いいたします。ご協力ありがとうございました。



消防佐世分団と後援会佐世支部の懇話会を開催



令和4年3月3日(木)、消防佐世分団と消防後援会佐世支部との懇話会を開催しました。消防佐世分団から分団長、副分団長、1・2部の部長の皆様に出席いただき、消防後援会佐世支部からは総務部長、常任委員、1・2部の消防後援会会長が出席し、意見交換を行いました。

雲南市消防団大東方面隊佐世分団では、令和3年度事業として「消火器の廃棄・配布、幹部研修、火災想定訓練、操法訓練、年末特別警戒」等々の活動報告と合わせ、佐世分団の団員構成について説明がありました。意見交換では佐世地区での火災発生はなかったものの、12月17日に海潮地区で建物火災が発生し応援出動した事、7月12日は大雨のため待機命令に対応したことなど日頃の活動状況や、佐世2部の積載車が更新され、これまで人力で行っていた小型動力ポンプの積み下ろしが電動装置で容易に出来るようになったなど

が話題になりました。一方、課題として団員の確保に非常に苦労している現状があると問題提起があり、今後は消防世分団と総務部、1部・2部消防後援会が互いに繋がりを持ち、協力しながら団員確保を図っていくことで意思決定されました。

雲南市消防団大東方面隊佐世分団の皆様には日夜を問わず、佐世地区の消防活動に対し大変なご苦労をお掛けしていることに感謝いたしますとともに、今後も地域に根差した活動を展開して頂きますようお願いいたします。





総務部 佐世地区 青少年育成連絡会を開催

2月24日(木) 午後4時から佐世交流センター大研修室で「佐世地区青少年育成連絡会」を開催しました。当日は雲南警察署大東駐在所から原警部補、阿用駐在所からは片岡巡查部長をお迎えし、雲南市における防犯活動の現状と課題についてお話をいただきました。

また、佐世地区からはボランティアで活動していただいています「青色回転灯パトロール隊」、「地域安全推進員」、「少年補導員」、「民生児童委員協議会」、「交通安全指導員」、「交通安全協会佐世支部」のみなさんや、佐世小学校からも出席いただき、活動報告や課題について意見交換を行いました。

原警部補・片岡巡查部長から、少年の補導について佐世地区では不良行為・犯罪行為は全くなく、治安は良好に保たれており過去3年間は犯罪発生も皆無で、地域の皆様の日頃の活動に大変感謝していると話がありました。また、子どもたちの挨拶はどこの地区よりも立派な挨拶ができていて、感心しているとも話がありました。

各団体の皆さまからは年間を通しての活動報告



を発表していただいた後、意見交換を行いました。意見交換では、昨年から要望していた「横断歩道の表示」の改良があったことや子どもたちの見守りについて今後もしっかり取り組みたい等の意見がでていました。

また、警察からは個人情報保護法で基本的な情報が得られないなど苦勞している状況がある中で、春から18歳以上が成人扱いとなり個人契約も可能となるので、子どもたちに心配りをして欲しいともありました。

コロナ禍で行動が制限された中、ボランティア団体のみなさまには年間を通し、たゆまない活動を行い地域の安全・安心を守っていただきました事に対し感謝申し上げます。

また、頂いたご意見を参考に前向きに取り組んでまいりますので、新年度も引続き、佐世地区の「安全・安心」の取り組みにご協力いただきますようお願いいたします。

防災教育・訓練を実施しました

佐世交流センターでは、2月17日(水) 消防法に基づき、年2回の教育・訓練の一環として、防火契約会社を招き火災予防、火災発生時の対応について机上勉強と消火器の取り扱い訓練を実施しました。勉強会では火災発生の原因や火災に至るまでの時間、火災発生後の状況などについてビデオ視聴した後、消火器の使用方について指導を受けました。

机上勉強では、石油ストーブの周りで洗濯物を乾したり、カーテンなど燃えやすいものの傍で使用する事が火災原因となることや、火災が大きくなってから気づくケースが多く殆どが大惨事に繋がっていると話がありました。対策として、火器の周りに物を置かないことと、どこの家庭でも設置されている住宅用火災警報器の点検(古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで火災を検知しなくなることがあるため、10年を目安に取替える)が重要であり、連動型の警報器への取り換えで無人の場所で出火したときでも、他の場所で警報音を確認することができるため、火災の早期発見に効果があると講話を頂きました。消火器の訓

練では火災発生時の初期消火の手順を学びました。

春の火災予防週間は終わりましたが、火災発生防止には火元の消火確認を怠らないことと、火災発生時に使用する消火器などの点検を実施し、すぐ使える状態に保つことが「火災を早期に消火」することに繋がりますので、今一度確認をしましょう。また、これからの季節は、空気が乾燥することや、強風・突風が発生する日が多くなると考えられます。農作業時の草焼きや焚き火の際には消火準備と監視の励行を行い、火災の予防に努めましょう。



思い出と感動いっぱい!! おめでとうございます。

“希望と元気あふれる姿、
素晴らしい卒業式でした。”



勉強・スポーツ・下級生への
いたわり・学習発表など成長
著しい大活躍の6年間でした。
～「未来に踏み出せ六年生」～

福祉部

お弁当どうぞ!



佐世ボランティアク
ラブ四葉会では、見守
りを兼ねた2回目の配
食事業を3月9日
(水)に行いました。
当日在宅でない方もい
らっしゃり、お届けし

たのは、75歳以上の一人暮らしの方11人、
80歳以上で高齢者2人暮らしの方14人でした。

お弁当は、ちらし寿司、鮭のバター醤油焼き、
豚のキャベツ寄せ焼きなど、彩から、春を感じて
いただけたのではないかと思います。

今回は、コロナ禍により家で過ごされる時間が
多くなってこられた皆さまへ、お弁当と一緒に、
間違い探し・色塗りが入ったファイルとマスクを
添えて、民生児童委員さんと共にお届けしました。

当日はとても気持ちの良い陽気だったので、外

に出てお弁当を受け取られる方もいらっしゃり、
また、お弁当が届くのを待って、これから弁当を
持ってお花見に出かけるという人もいらっしゃい
ました。お弁当をととても喜んでいただき、近況の
お話も伺うことができ、安心すると共に、活力を
いただいた配食でした。



善意に感謝します

【玉串料返し】原 正 人 様 (神代自治会)
【香典返し】稲 田 満 晴 様 (芹谷自治会)
和久利 博 様 (半戸自治会)
吉 木 文 雄 様 (潤谷自治会)
田 中 一 義 様 (杉谷自治会)

ありがとうございました

皆さまからのご寄付は、佐世地区の福祉と活性化のために
役立てさせていただきます。

4月・5月行事予定

- | | | | |
|----|--------|-----------------------|--|
| 4月 | 11日(月) | 福祉部総会 | |
| | 11日(月) | 佐世小学校入学式 | |
| | 12日(火) | 佐世幼稚園入園式 | |
| | 12日(火) | 地域振興部総会 | |
| | 13日(水) | 生涯学習部総会 | |
| | 14日(木) | 佐世子育てサロン「ぽっぽ」(福祉部) | |
| | 14日(木) | 佐世小学校児童・青パト隊員対面式(総務部) | |
| | 14日(木) | 総務部総会 | |
| | 15日(金) | 佐世地区連合寿朗会第1回理事会 | |
| | 15日(金) | 大東町自治会長会 | |
| 5月 | 18日(月) | 佐世地区振興協議会全体監査 | |
| | 20日(水) | 佐世地区振興協議会第1回理事会 | |
| | 21日(木) | 大東町地域自主組織連絡協議会(総務部) | |
| | 23日(土) | 佐世地区振興協議会総会 | |
| | 25日(月) | 総務部会(総務部) | |
| | 12日(木) | 佐世子育てサロンぽっぽ(福祉部) | |
| | 下旬 | 大東町地域自主組織連絡協議会 | |
| | 下旬 | 総務部会 | |
| | | | |
| | | | |

